

(様式7)

## 事業計画書目次

[ 西 区 ]

3款 2項 1目 自主企画事業費

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	区庁舎・区民利用施設環境整備事業	6,109	6,109	6,003	6,003	106	106	
2	サービス改善推進事業	1,193	1,193	1,128	1,128	65	65	
3	統計便覧作成事業	610	599	630	619	△ 20	△ 20	
4	広報充実事業	3,376	3,376	3,558	3,558	△ 182	△ 182	
5	地域連携推進・回遊性向上事業【重】	7,127	7,127	7,646	7,646	△ 519	△ 519	○
6	商店街及び「まち」のにぎわい創出事業【重】	2,783	2,783	3,114	3,114	△ 331	△ 331	○
7	西区の緑化と地域のつながり形成推進事業	2,403	2,403	2,353	2,353	50	50	
8	西区民まつり事業	6,007	6,007	6,007	6,007	0	0	
9	ふるさと西区魅力発信事業	4,818	4,818	4,845	4,845	△ 27	△ 27	
10	西区ヨコハマ3R夢推進事業	2,858	2,858	2,858	2,858	0	0	
11	地域活動事業	2,632	2,632	4,089	4,089	△ 1,457	△ 1,457	
12	交通安全事業	6,518	6,518	6,528	6,528	△ 10	△ 10	
13	地域防災活動推進事業【重】	12,503	12,503	13,003	13,003	△ 500	△ 500	○
14	安心して暮らせるまちづくり推進事業	1,987	1,987	2,004	2,004	△ 17	△ 17	
15	地域文化振興事業	500	500	1,166	1,166	△ 666	△ 666	
16	読書活動推進事業	1,986	1,986	1,695	1,695	291	291	○
17	スポーツ振興事業	3,245	3,245	4,175	4,175	△ 930	△ 930	
18	区民利用施設を活用したICTツール利用促進事業	3,000	3,000	480	480	2,520	2,520	○

19	西区「学び・つながり」支援事業	2,199	2,199	0	0	2,199	2,199	○
20	地域の力を生かしたスクールサポート事業	1,555	1,555	1,541	1,541	14	14	
21	区役所キッズスペース等運営事業	4,910	4,910	4,773	4,773	137	137	
22	地域子育てサロン運営支援事業	313	313	368	368	△ 55	△ 55	
23	西区で子育て学び隊事業	3,428	3,428	2,670	2,670	758	758	○
24	西区の保育施設つながり事業	697	689	702	694	△ 5	△ 5	○
25	女性と子どものための相談支援強化事業	517	517	690	690	△ 173	△ 173	
26	健康づくり応援事業	1,720	1,720	1,850	1,850	△ 130	△ 130	
27	西区ふれあい福祉推進事業	3,135	3,135	3,103	3,103	32	32	
28	高齢者あんしん生活サポート事業	2,938	2,938	3,268	3,268	△ 330	△ 330	
29	障害のある人も住みやすいまちづくり事業	4,356	1,494	4,119	1,257	237	237	○
30	「にこやか しあわせくらしのまちプラン」(西区地域福祉保健計画)の推進【重】	2,393	2,393	3,096	3,096	△ 703	△ 703	○
31	食中毒・感染症予防対策事業	1,117	1,117	1,174	1,174	△ 57	△ 57	
	家計のやりくり応援事業	0	0	454	454	△ 454	△ 454	
	計	98,933	96,052	99,090	96,209	△ 157	△ 157	

事業区課	西区	総務課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	区役所総務費		1	目		
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項		
事業名称	区庁舎・区民利用施設環境整備事業						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	6,109	0	0	0		6,109
令和3年度	6,003	0	0	0		6,003
増△減	106	0	0	0	0	106

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	6,375	6,375	6,111	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100
市債＋一般財源	6,375	6,375	6,111	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100
決 算	13,127	13,516	20,648	13,127	13,516	20,648	13,127	13,516
市債＋一般財源	13,127	13,516	20,648	13,127	13,516	20,648	13,127	13,516

事業概要	築50年以上が経過し、老朽化が進んでいる区庁舎をはじめとした区民利用施設について、区民にとって安心・快適で使いやすい施設づくりが求められます。							
事業開始年度	平成8年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市庁舎管理規則							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針 III目標達成に向けた組織運営							
事業目的・効果 (必要性)	老朽化が進んでいる区庁舎や区民利用施設の改善を順次進めるだけでなく、職員が円滑に業務を執行し、来庁者が快適に利用できる施設となるよう、時代の変化にあつたきめ細かい区庁舎の環境整備が必要です。							
根拠・データ等								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
改善箇所	単位	目標	5	5	5	5	5	5
	箇所	実績	7	8				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	状況に合わせて通年で進めます。							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 区庁舎・区民利用施設等の環境整備	5,309	5,183	126	事業内容変更に伴う増
	② 省エネ等に関する施設機能向上	200	200	0	
	③ オンライン業務に対応したICT環境整備	600	620	▲ 20	事業内容変更に伴う減
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		6,109	6,003	106	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 久世 学	係長 篠村 貴弘	予算調整 酒徳 歩	係
--------------------	------------	-------------	--------------	---

事業区課	西区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	区役所総務費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	サービス改善推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,193	0	0	0		1,193
令和3年度	1,128	0	0	0		1,128
増△減	65	0	0	0	0	65

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	969	880	1,128	1,118	1,193	1,118
	市債+一般財源	969	880	1,128	1,118	1,193	1,118
決算	事業費	491	1,258	869			
	市債+一般財源	491	1,258	869			

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>「おもてなし」を大切にした質の高い行政サービスを提供するため、効果的な人材育成を実施します。また、転入者への情報不足の解消や区庁舎内の環境改善など、CS向上の取組とあわせてES向上の取組も進めます。</li> <li>多様化する市民一人ひとりの基本的人権を保障するため、区役所職員の人権問題に対する理解を深めていくと同時に、区民にも人権問題への啓発を行う人権啓発講演会を企画・実施します。</li> </ul>							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	西区改革推進委員会設置要綱、横浜市職員人権啓発研修推進要綱							
運営方針等との関連	令和3年度 西区 運営方針 III 目標達成に向けた組織運営 (お客様の立場に立った窓口サービスの提供・『チーム西区役所』の強化)							
事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>窓口サービス満足度調査では、「満足」・「やや満足」の合計値が95%以上と高評価を得ています。この水準を維持するためには、応対スキルの向上に加え、職員一人ひとりが主体的に課題を発見し、業務改善を通じて事業効果を発揮する必要があります。また、転入者に地域活動への参加を促進するための対策が必要です。</li> <li>区役所職員が人権問題に対する理解を深め、市民サービスの向上を目指します。</li> </ul>							
根拠・データ等	<b>【サービス改善推進】</b> 窓口サービス満足度調査 (H29 97.3%、H30 97.3%、R元 99.7%、R2 実施なし)							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
窓口サービス満足度調査 (%)	単位	目標	98	98	98	98	98	98
	%	実績	99.7	実施なし				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<b>【サービス改善推進】</b> 平成17年度 改革推進委員会発足、職員向けCS向上研修開始 令和2年度～令和7年度 Web環境の整備と充足 <b>【人権啓発推進事業】</b> 平成6年度～人権啓発講演会							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	サービス改善推進	875	810	65	・名札ホルダー購入(隔年実施)に伴う増。 ・転入者向け冊子配布部数の実績値に伴う減。
	②	人権啓発推進	318	318	0	
	③		0	0	0	
	④		0	0	0	
	⑤		0	0	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
	細事業合計		1,193	1,128	65	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	庶務 係
	久世 学	藤田 和宏	壽美 恭代

事業区課	西 区	総務 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	広聴広報相談費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	統計便覧作成事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	610	0	0	11		599
令和3年度	630	0	0	11		619
増△減	△ 20	0	0	0	0	△ 20

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算 事業費	600	600	600	610	610	610
市債+一般財源	589	589	589	599	599	599
決 算 事業費	487	534	487			
市債+一般財源	476	523	487			

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計便覧（冊子版）を作成します。</li> <li>・統計便覧（リーフレット版）を作成します。</li> </ul>							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等								
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針Ⅲ目標達成に向けた組織運営『西区の取組や魅力の発信』への寄与							
事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計便覧（冊子版）を作成することにより、西区民及び区内関係機関等への配布を通し、区勢や統計調査に対する理解と積極的なデータ活用を促進します。</li> <li>・統計便覧（リーフレット版）を作成することにより、西区転入者の転入届出時に配し、区内観光スポットやイベント等西区の多様な魅力を伝えるとともに、統計調査に対する理解を促進します。</li> </ul>							
根拠・データ等	令和2年度発行データ ①配布方法 ・冊子版：区内関係機関・公共施設へ常置するとともに、区役所窓口で配布。 ・リーフレット版：西区転入者に対して配布。 ②体裁・発行部数 ・冊子版           サイズ：A4           発行部数：1,500部   ページ数：約40ページ（表紙含む） ・リーフレット版   サイズ：A3両面       発行部数：10,000部 ③発行時期 令和3年3月							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
発行部数 (冊子)	単位	目標	1500	1500	1500	1500	1500	1500
	部数	実績	1500.0	1500.0				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	令和5年3月発行							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	統計便覧作成事業	610	630	▲ 20
②		0	0	0	
③		0	0	0	
④		0	0	0	
⑤		0	0	0	
⑥		0	0	0	
⑦		0	0	0	
⑧		0	0	0	
⑨		0	0	0	
⑩		0	0	0	
	細事業合計	610	630	▲ 20	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	統計選挙係
	久世 学	小川 紘司	坏 郁雄

事業区課	西区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	
予算区分	自主企画事業費	広聴広報相談費				
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	広報充実事業					

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	3,376	0	0	0		3,376
令和3年度	3,558	0	0	0		3,558
増△減	△ 182	0	0	0	0	△ 182

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	2,682	3,650	3,599	3,650	3,599	3,600	3,600	3,600
	市債+一般財源	2,682	3,650	3,599	3,650	3,599	3,600	3,600	3,600
決算	事業費	1,778	2,978	3,380					
	市債+一般財源	1,778	2,978	3,380					

事業概要	西区の行政情報や魅力スポット情報を外国籍区民・在勤・在学・来街者なども含めて、様々な媒体を利用し届けます。情報のデジタル化や多言語対応を推進することで多様化するニーズに応え、誰でも手軽に情報を入手できるよう、利便性・視認性を維持向上していきます。情報発信の際には親しみやすいマスコットキャラクター「にしまるちゃん」を活用し、西区への愛着を育みます。この他公共施設や防災の諸知識を掲載した、区民の日常生活に役立つ区民生活マップを作成します。
事業開始年度	H10年度
根拠法令・方針決裁等	横浜市インターネット情報発信ガイドライン
運営方針等との関連	令和3年度 西区区政運営方針 III 目標達成に向けた組織運営

事業目的・効果 (必要性)	<p>1 令和元年度にこまちプラン区民アンケートでは、地域や区役所からの情報を知る方法について、62.1%の人が広報よこはまと回答しました。しかし、約1割(10.2%)の人は「どこで情報が得られるかわからない」と回答しています。広報よこはまを中心とした発信を充実させるとともに、情報ツールについて特に若い世代に伝えることが必要です。</p> <p>2 新しい生活様式を踏まえ、ホームページ、ツイッター等電子媒体を積極的に活用した、幅広い年齢層への情報発信が求められています。また、在住区民・外国籍区民・在勤者など西区に関わる様々な人々に対し、行政情報のデジタル化や多言語対応等、迅速で公平な情報提供が求められています。さらには、動画を活用した広報も求められています。</p> <p>3 区民の西区への愛着を深めるとともに、西区外の人にも広く西区の魅力を伝える必要があります。</p> <p>4 職員の広報マインドを醸成し、時機を捉えた情報提供やわかりやすく魅力ある広報を行う必要があります。</p>
根拠・データ等	横浜市インターネット情報発信ガイドライン、令和元年度にこまちプラン区民アンケート

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
ホームページ 総アクセス数 (月平均)	単位	目標	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000
	回	実績	147,682	140,235					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	<p>平成10年度 事業開始、区の魅力発信ツールの充実、</p> <p>令和元年度 区民アンケート調査回答データから広報に関するニーズ集約、対応の検討。</p> <p>令和2年度 カタログポケット導入による多言語対応を開始、利用促進を目的とした啓発・区内各課への研修</p> <p>令和3年度 YouTubeチャンネル開設、利用促進を目的とした啓発・区内各課への研修</p> <p>令和4年度 利用促進を目的とした啓発・区内各課への研修</p>
----------	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引 (増減)	増減説明
	①	区民生活マップ、にしくまち歩きマップ、西区デジタル観光マップ発行事業	2,008	2,025	▲ 17	実績に基づく減
	②	マスコットキャラクターを活用した西区の魅力紹介事業	713	796	▲ 83	実績に基づく減
	③	広報デジタル化・多言語化促進事業	495	495	0	
	④	ホームページ、ツイッター、YouTube運営事業	160	242	▲ 82	編集ソフトライセンス料の減
	⑤		0	0	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
	細事業合計		3,376	3,558	▲ 182	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談
	鈴木 慶	本庄 真由美	河野 孝信

事業区課	西区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	地域連携推進・回遊性向上事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	7,127	0	0	0		7,127
令和3年度	7,646	0	0	0		7,646
増△減	△ 519	0	0	0	0	△ 519

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	10,419	9,131	7,718	7,747	7,747	7,747
	市債+一般財源	10,419	9,131	7,718	7,747	7,747	7,747
決算	事業費	9,323	8,290	8,667			
	市債+一般財源	9,323	8,290	8,667			

事業概要	<p>区民・企業・団体の皆様と連携協働しながら、環境に配慮した行動の定着を目指すとともに、花と緑や史跡をはじめとした、地域資源を活用した区内の回遊性の向上や魅力の発信等、活気あふれるまちづくりを進めていきます。また、地域で活動する様々な団体等と連携し、地域の主体的な取組を支援しながら、身近な地域課題の解決に取り組みます。</p>							
事業開始年度	平成16年度							
根拠法令・方針決裁等	<p>区における総合行政の推進に関する規則、横浜市官民データ活用推進基本条例、横浜市地球温暖化対策実行計画、都市計画マスタープラン西区プラン、ふるさと西区推進イベント等開催補助金交付要綱、西区地域づくり大学校修了生支援補助金交付要綱、西区まちづくりアドバイザー派遣事業運営要綱、西区地区支援の手引き</p>							
運営方針等との関連	令和3年度 西区区政運営方針 II 目標達成に向けた施策 地域のつながりづくり、まちの回遊性向上とにぎわいづくり							
事業目的・効果(必要性)	<p>横浜市地球温暖化対策実行計画やSDGs達成年次である2030年に向けて、「SDGs 未来都市・横浜」として、西区でも区民・企業・学校・行政の協働により環境に配慮した行動の定着を図ります。 また、区民利用施設等への花苗配布や「ガーデンネックレス横浜」事業と連携した魅力スポットの創出等を通じた花と緑のまちづくりの推進及び、まち歩きルート「温故知新のみち」を活用した区内の魅力資源の周知・発信等により区内の回遊性向上を図ります。 加えて、地域の代表が区の運営に参画する機会として、円卓会議を開催します。また、地域を支援するため、職員のスキルアップ研修や、アドバイザー派遣を行うほか、地域人材の育成を目指す西区地域づくり大学校の修了生の円滑な活動開始に向け補助金を交付します。さらに、みなとみらい21地区にキャンパスをオープンした神奈川大学との連携強化を図ります。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みなとみらい21地区来街者数(都市整備局) H28 約8,100万人、H29 約7,900万人、H30 約8,300万人、R1 約8,340万人、R2 約6,040万人</li> <li>・昼夜間人口比率(平成27年10月1日時点、国勢調査) 西区：186.0%、横浜市平均：91.7%(※夜間人口を100%とした際の数値)</li> <li>・令和元年度における西区内各駅の1日平均乗車人数(横浜市統計書) 横浜駅・みなとみらい21地区：横浜駅 1,151,875人、みなとみらい駅 44,975人、新高島駅 3,353人 内陸側の既成市街地：高島町駅 5,319人、戸部駅 8,396人、西横浜駅 7,397人、平沼橋 4,376人</li> <li>・令和元年度における横浜市区別緑化比率(横浜市統計書) 西区 11.3%、横浜市平均 27.8%</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
にしくecoチャレンジ応募者数	単位	目標	100	150	300	300	300	300
	人	実績	133	248				
花苗等の配布箇所数	単位	目標	—	—	45	60	60	60
	箇所	実績	—	—				
西区地域づくり大学校受講者数	単位	目標	15	15	15	15	15	15
	人	実績	15	20				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成15年度～ 運営方針の策定</li> <li>・平成26年度～ 温故知新のみち案内サイン・飛び石サイン整備</li> <li>・平成29年度～ ガイド情報誌発行(令和元年度に英語版発行)</li> <li>・令和元年度～ にしくecoチャレンジの実施</li> <li>・令和2年度～ 施策立案に関するデータ活用推進、SDGsパネル展の開催</li> <li>・令和3年度～ 神奈川大学みなとみらいキャンパス開設を契機に、連携関係の構築</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	区政推進運営事業	450	540	▲ 90	実績に基づく減
	②	西区環境行動推進事業	1,836	2,106	▲ 270	事業内容変更による減
	③	地域資源を活用したまちの回遊性向上事業	4,000	4,400	▲ 400	事業内容変更による減
	④	地域連携交流事業	841	600	241	事業内容変更による増
	⑤		0	0	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
細事業合計		7,127	7,646	▲ 519		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	企画調整
	鈴木 慶	辻本 顕	菅原 大輔

事業区課	西 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1 目
事業名称	商店街及び「まち」のにぎわい創出事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,783	0	0	0		2,783
令和3年度	3,114	0	0	0		3,114
増△減	△ 331	0	0	0	0	△ 331

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	3,010	5,279	4,967	2,783	2,783	2,783
	市債+一般財源	3,010	4,279	4,967	2,783	2,783	2,783
決算	事業費	2,677	3,744	5,774			
	市債+一般財源	2,665	3,744	5,774			

事業概要	商店街とその周辺の地域資源の魅力を広報やイベント等により発信することで、まちの賑わいを創出します。							
事業開始年度	平成30年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市商店街の活性化に関する条例							
運営方針等との関連	令和3年度 西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 まちの回遊性向上とにぎわいづくりにこやか しあわせ ぐらしのまちプラン (西区地域福祉保健計画)							
事業目的・効果 (必要性)	西区には、横浜駅及びみなとみらい21地区等の横浜最大の商業地のほか、開港以来、保土ヶ谷道や横濱道沿いに発展してきた地域の商店街があります。これら商店街は商業地の中心から外れていることから、活性化が課題となっています。また、新型コロナウイルス感染拡大防止による外出自粛と時短営業のなか、商店街へ訪れるきっかけづくりを行っていく必要があります。コロナ禍を経験するなか、新しい生活様式や3密回避に対応したイベント等の開催の際は、商店街、企業及び地域等と連携することにより、新旧市街地の交流と回遊性向上を促し、まちの賑わい力を創出することが必要です。							
根拠・データ等	・令和3年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 まちの回遊性向上とにぎわいづくりにこやか しあわせ ぐらしのまちプラン (西区地域福祉保健計画)							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
スタンプラリー応募者数 (人)	単位	目標	500	700	800	900	900	900
	人	実績	670	882				
フォロワー数	単位	目標	700	1,000	1,500	1,500	1,500	1,500
	人	実績	750	1,050				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	平成30年度…商店街スタンプラリー (8商店会118店舗) 平成31 (令和元) 年度…商店街スタンプラリー (8商店会105店舗) 令和2年度…商店街スタンプラリー、商店街食べ歩き (8商店会118店舗) 令和3年度…商店街スタンプラリー、商店街食べ歩き (10商店会136店舗) 令和4年度…商店街スタンプラリー、商店街食べ歩き 令和5年度…商店街スタンプラリー、商店街食べ歩き							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引 (増減)	増減説明
	① 西区商店街スタンプラリー事業	2,386	2,038	348	オウチで西区商店会冊子作成による増
	② 西区情報発信事業	397	1,076	▲ 679	事業転換による減
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		2,783	3,114	▲ 331	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	畠山 久子	鈴木 智志	竹内 幸彦



事業区課	西 区	西土木事務所 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	西区の緑化と地域のつながり形成推進事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	2,403						2,403
令和3年度	2,353						2,353
増△減	50	0	0	0	0	0	50

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費			2,053	2,403	2,403	2,403
	市債+一般財源			2,053	2,403	2,403	2,403
決算	事業費			1,714			
	市債+一般財源			1,714			

事業概要	「ガーデンシティ横浜」の一つの取り組みとして公園での花の育成を行うとともに、公園の花壇づくりや管理作業を通じて地域のコミュニティ形成し、公園利用者が花や緑を身近に感じられる場所をつくります。							
事業開始年度	令和2年度							
根拠法令・方針決裁等	環境管理計画、横浜水と緑の基本計画、横浜みどりアップ計画、都市計画マスタープラン西区プラン							
運営方針等との関連	西区運営方針 「まちの回遊性向上とにぎわいづくり」							
事業目的・効果 (必要性)	<p>西区は市内で最小面積の区であるとともに、公園面積も最低の値であり、区民が身近に花や緑に親しむことができる公園は貴重な資源になっています。公園を通じて地域のコミュニティ形成し、公園利用者が花や緑を身近に感じられる場所をつくるため、公園愛護会に対し花苗の提供や各種支援を行う必要があります。</p> <p>また、区内には地名としてもゆかりのある藤の木が多く見られますが、春に花をつける時期になっても藤棚全体には広がらず花が乏しい状態となっています。藤棚一面に花を咲かせるためには適切な管理が必要と言われており、藤の花の再生に向けて、区内で藤を管理している施設管理者とともに維持管理手法を取得し、取り組む必要があります。</p> <p>上記の公園の花壇や藤の花の再生を通じて、地域のつながりやにぎわいを形成する場を提供していきます。</p>							
根拠・データ等	<p>西区公園数：50公園、面積27.9891ha（市内最小面積）  うち西土木事務所管理：45公園、面積11.8218ha  うち愛護会結成数：41公園、42団体（北軽井沢第二公園2団体含む）</p> <p>藤のある公園  西土木事務所管理：9公園（令和2年に平沼さわか公園追加）  南部公園緑地事務所管理：2公園  動物園課管理：1公園  区内施設管理者：5箇所（藤棚一番街、戸部杉山神社、西前小学校、藤棚地区センター、西スポーツセンター）</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
花植えの実施 及び花苗の配 布公園数	単位	目標	30	30	31	31	31	31
	箇所	実績	30	30				
西区藤の花再 生PJ連携箇所	単位	目標	8	16	17	17	18	19
	箇所	実績	8	16				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度「西区環境行動推進本部」を設置。「西区環境行動推進事業（区政推進課）」により公園や施設における区民との協働による花植え実施。</li> <li>令和元年度「藤の花再生プロジェクト」発足</li> <li>令和2年度「西区環境行動推進事業（区政推進課）」から公園における花植えについて事務移管。</li> <li>令和3年度「緑のサポーター制度：旧まちかど花壇（区政推進課）」の2公園の花植えについて事務移管。</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 公園・施設等の緑化推進	1,663	1,553	110	旧まちかど花壇2公園追加による増
	② 藤の花再生プロジェクトの推進	740	800	▲ 60	実績に基づく減
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		2,403	2,353	50	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	森 高次	係長	金沢 正孝	下水道・公園 係	山下 南
--------------------	----	------	----	-------	----------	------

事業区課	西 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費	1	目		
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項			
事業名称	西区民まつり事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	6,007						6,007
令和3年度	6,007						6,007
増△減	0	0	0	0	0	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	3,920	5,920	5,700	6,007	6,007	6,007
	市債＋一般財源	3,920	5,920	5,700	6,007	6,007	6,007
決算	事業費	4,300	5,504	0			
	市債＋一般財源	4,300	5,504	0			

事業概要	「西区民まつり」を開催することにより、地域との連帯と共生を図り、区民の参加と支援に支えられた活力ある地域社会を目指します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	西区民まつり補助金交付要綱							
運営方針等との関連	西区運営方針：まちの回遊性向上とにぎわいづくり							
事業目的・効果 (必要性)	<p>西区では新旧市街地住民の連帯意識を高めるための交流を行っていく必要があります。そこで、区民生活にかかる情報発信や区民交流を充実させ、区民の地域活動の活性化を図ることを目的に、区民による区民のための交流事業を行います。なお、事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症に配慮し、人流の抑制をふまえた検討を行います。</p>							
根拠・データ等	<p>【実施内容】  ア 実施内容（予定）：各種模擬店、ステージ、健康づくりに関する相談など、区民の手作りによる「まつり」。  イ 会場：戸部公園、西前小学校  ウ 開催時期：11月上旬予定  エ 新型コロナウイルス感染症の状況をふまえた設営・運営  オ 人流の抑制を考慮</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
開催回数	単位	目標	1	1	1	1	1	1
	回	実績	1	0				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	4月：実行委員会、6月：出展者・出演者公募、7月：ステージ調整会議、8月：出店者説明会、11月：実施							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 西区民まつり事業	6,007	6,007	0	
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		6,007	6,007	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 島山 久子	係長 鈴木 智志	地域活動 係 森 翔太
--------------------	-------------	-------------	----------------

事業区課	西 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費				
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	ふるさと西区魅力発信事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	4,818					4,818
令和3年度	4,845					4,845
増△減	△ 27	0	0	0	0	△ 27

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	3,962	4,512	4,110	4,818	4,818	4,818
	市債+一般財源	3,962	4,512	4,110	4,818	4,818	4,818
決算	事業費	3,846	4,323	341			
	市債+一般財源	3,846	4,323	341			

事業概要	西区の伝統文化、歴史的資産や魅力を総合的に発信することで幅広い区民の参加を図り、人と人との交流を通じて区民の一体感、まちのにぎわいづくりを促進します。							
事業開始年度	平成22年度							
根拠法令・方針決裁等	ふるさと西区推進イベント等開催補助金交付要綱							
運営方針等との関連	西区運営方針 まちの回遊性向上とにぎわいづくり							
事業目的・効果 (必要性)	区民の一体感、まちのにぎわいづくりを促進するため、区民と協力し、西区の伝統文化を通じた交流事業（「西区虫の音を聞く会」、「横浜かもんやま能」及び「西区キャンドルアート」等）及び情報発信を行います。 なお、事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、適切な対応を行う必要があります。							
根拠・データ等	【実施内容】 1 情報誌の発行（7月） 2 西区虫の音を聞く会（8月） 3 交流都市と彦根の観光と物産展への出展（10月） 4 横浜かもんやま能（11月） 5 西区キャンドルアート2022（12月） 6 さくらフェスタ（3月）							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
イベント 開催等回数 (ふるさと西区推進 委員会主催)	単位	目標	4	4	4	4	4	4
	回	実績	4	1				
情報誌 配架場所数	単位	目標			100	100	100	100
	箇所	実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年度：事業開始</li> <li>平成26年度：第50回西区虫の音を聞く会に彦根市長、ひこにゃん、彦根鉄砲隊等招致</li> <li>平成27年度：横浜市西区と彦根市の友好交流に関する覚書締結</li> <li>令和元年度：第55回西区虫の音を聞く会に彦根鉄砲隊等招致</li> <li>令和2年度：新型コロナ感染症により「西区虫の音を聞く会」「横浜かもんやま能」「西区キャンドルアート」中止</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	西区虫の音を聞く会	1,933	2,387	▲ 454	事業見直しによる減
	②	横浜かもんやま能	1,300	1,300	0	
	③	MM地区とのつながり促進事業	848	896	▲ 48	消耗品費の見直しに伴う減
	④	彦根市との友好交流事業	274	262	12	実績に伴う増
	⑤	ふるさと西区魅力発信情報誌	463	0	463	情報誌発行に伴う増
	細事業合計		4,818	4,845	▲ 27	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動	係
	畠山 久子	鈴木 智志	池村 友紀	

事業区課	西区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	西区ヨコハマ3R夢推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,858	0	0	0		2,858
令和3年度	2,858	0	0	0		2,858
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	1,414	2,032	2,319	2,998	2,998	2,998
	市債+一般財源	1,414	2,032	2,319	2,998	2,998	2,998
決算	事業費	1,311	1,981	3,078			
	市債+一般財源	1,311	1,981	3,078			

事業概要	ヨコハマ3R夢プランに基づく、ごみの資源化・減量化啓発事業の実施や地域清掃の支援により、地域におけるごみの減量・3R意識の向上と地域美化の進展を目指します。							
事業開始年度	平成9年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市一般廃棄物処理基本計画 横浜市空き缶等及び吸い殻等の防止に関する条例 区美化推進員要綱 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 食品ロスの削減の推進に関する法律							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 安心・安全なまちづくり							
事業目的・効果 (必要性)	<p>西区では人口が増加を続けている中、ごみ減量を進めるために食品ロス削減・ごみの分別や生ごみ水切りの更なる徹底などの発生抑制(リデュース)について、区民、事業者に引き続き粘り強く働きかけていく必要があります。</p> <p>発生抑制は分別に比べて、取組の内容や成果が分かりにくいいため、できる限り具体的で分かりやすい啓発を、繰り返し実施することが必要です。</p> <p>また、首都圏有数のターミナルである横浜駅周辺地区をはじめとして、きれいな街づくりを推進するために、美化・清掃活動を積極的に行うことが求められていますが、コロナ禍において、感染症対策に配慮した活動を進めていく必要があります。</p>							
根拠・データ等	<p>【参考ごみ量数値】 ごみと資源の総量(t) H21年度: 23,843 H29年度: 21,959 R2年度: 22,677 燃やすごみの原単位(g)※1 H21年度: 438 H29年度: 381 R2年度: 382</p> <p>※1 原単位: 一人一日当たりの量</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
燃やすごみの 原単位	単位	目標	368	368	設定せず	未定	未定	未定
	g	実績	370	382				
店頭啓発	単位	目標			6	8	8	8
	回数	実績	6	3				
出前教室	単位	目標			6	8	8	8
	回数	実績	1	13				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成9年度: 事業開始</li> <li>平成24年度: 西区環境行動推進功労者表彰開始</li> <li>平成30年度: 地域清掃活動強化支援事業開始(ウエルカムヨコハマクリーンサポーター)</li> <li>令和3年度: 西区美化推進員事業開始</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① ヨコハマ3R夢推進事業	909	837	72	事業・啓発物品・啓発内容見直しによる増
	② 清潔できれいな街づくり推進事業	1,949	2,021	▲72	清掃用具見直しによる減
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	2,858	2,858	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域振興課資源化推進担当
	藤塚 貴代	東 直毅	係長 守屋 花音

事業区課	西区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	地域活動事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,632	0	0	0		2,632
令和3年度	4,089	0	0	0		4,089
増△減	△ 1,457	0	0	0	0	△ 1,457

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	2,293	2,900	2,900	2,900	2,981	2,981	2,981	2,981
決算	2,786	1,919	2,089	2,786	1,919	2,089	2,786	1,919

事業概要	地域活動を支援・推進するため、自治会町内会振興事業、自治会町内会依頼業務負担軽減業務、防災情報付広報掲示板整備補助事業を行います。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	<ul style="list-style-type: none"> <li>横浜市自治会町内会長永年在職者表彰要綱、西区自治会・町内会長永年在職者表彰要綱</li> <li>自治会町内会に対する依頼業務の取扱について（市民局通知：H8.4.22）</li> <li>西区自治会町内会等防災情報付広報掲示板整備補助金交付要綱</li> </ul>							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 地域のつながりづくり							
事業目的・効果 (必要性)	<p>西区には、現在99の自治会町内会があります。その規模や活動の内容は地域により様々であり、交通安全運動、防犯・防災、福祉、文化・スポーツ、環境・美化活動など多岐にわたり、住みやすいまちづくりに大きく貢献されています。永年にわたる功績を表彰し、平素の労苦に報いること趣旨として、感謝状の贈呈を実施します。</p> <p>あらゆる分野においては、広域的な取り組みが不可欠となっており、単位組織及び連合組織での協力が必要になるため、活動の円滑な運営を支援することを目的として各種委託業務及び助成を行います。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会町内会長永年在職者表彰者数 元年度:16名、2年度:18名、3年度:15名</li> <li>自治会町内会数 元年度:98団体、2年度:99団体、3年度:99団体</li> <li>防災情報付広報掲示板 &lt;申請数&gt; 元年度:19件、2年度:19件、3年度:10件 &lt;設置・修繕数&gt; 元年度:12件、2年度:14件、3年度:10件</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
実施回数	単位	目標	1	1	1	1	1	1
	回	実績	1	1				
配送回数	単位	目標	10	10	10	10	10	10
	回	実績	10	10				
設置・修繕数	単位	目標			10	10	10	10
	か所	実績	12	14				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月（8・12月を除く）西区連合町内会・自治会連絡協議会定例会</li> <li>毎月25日 広報物等の運搬(99自治会・町内会)</li> <li>5月～翌1月 防災情報付広報掲示板整備補助金申請及び交付</li> <li>3月 西区自治会町内会長感謝会</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	自治会町内会振興事業	1,060	2,382	▲ 1,322
②	自治会町内会依頼業務負担軽減業務	1,072	1,207	▲ 135	実績による減
③	防災情報付広報掲示板整備補助事業	500	500	0	
④		0	0	0	
⑤		0	0	0	
⑥		0	0	0	
⑦		0	0	0	
⑧		0	0	0	
⑨		0	0	0	
⑩		0	0	0	
	細事業合計	2,632	4,089	▲ 1,457	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	晶山 久子	鈴木 智志	森 翔太、合志 真衣子

事業区課	西 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費				
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	交通安全事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	6,518					6,518
令和3年度	6,528					6,528
増△減	△ 10	0	0	0	0	△ 10

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	6,712	7,380	6,527	6,841	6,709	6,850
	市債+一般財源	6,712	7,380	6,527	6,841	6,709	6,850
決算	事業費	5,312	5,907	5,616			
	市債+一般財源	5,312	5,907	5,616			

事業概要	地域、学校、警察、関係団体とともに交通事故防止対策として啓発キャンペーン活動、スクールゾーン対策等の地域の交通安全推進事業を推進します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	交通安全対策基本法 / 横浜市自転車等放置防止に関する条例西区交通安全対策協議会会則 / 西区スクールゾーン対策協議会活動助成金交付要綱「春の全国交通安全運動」等横浜市実施要綱（以下「交通安全実施要綱」）							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 安心・安全なまちづくり							
事業目的・効果 (必要性)	新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえ、戸部警察署、戸部交通安全協会と連携し、各季の大規模イベントから、イベントの小規模化及び回数の増加等、状況に沿った区内の交通安全啓発活動を実施することで、交通安全意識の啓発に繋がります。また、西土木事務所、戸部警察署、西区役所の3者で連携し、各小学校の要望、実情を情報共有しながら交通安全教室、スクールゾーン対策を実施することで、児童の交通安全を確保します。							
根拠・データ等	「令和2年度 横浜市内の交通事故統計」（令和2年12月31日時点 道路局交通安全・自転車政策課調査）							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
西区内 交通事故 発生件数	単位	目標	340	280	210	前年比5%減	前年比5%減	前年比5%減
	件	実績	297	224				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春の全国交通安全運動（4月）</li> <li>・各小学校へスクールゾーン対策協議会活動助成金交付（5月～6月）</li> <li>・夏の交通事故防止運動（7月）</li> <li>・秋の全国交通安全運動（9月）</li> <li>・スクールゾーン路面標示等設置（10月～翌年3月）</li> <li>・年末の交通事故防止運動（12月）</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① スクールゾーン対策事業	1,435	1,130	305	電柱巻補修単価高騰及び補修か所の増加による増
	② 交通安全推進事業	1,303	1,294	9	交通安全啓発強化による増
	③ 放置自転車対策事業	3,780	4,104	▲ 324	実績による減
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計		6,518	6,528	▲ 10

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	島山 久子	澁谷 一	坂本 愛実

事業区課	西 区	総務 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項			
事業名称	地域防災活動推進事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	12,503					12,503
令和3年度	13,003					13,003
増△減	△ 500	0	0	0	0	△ 500

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	9,874	12,773	12,773	13,300	13,300	13,300	13,300	13,300
市債+一般財源	9,874	12,773	12,773	13,300	13,300	13,300	13,300	13,300
決算	10,094	12,572	13,849					
市債+一般財源	10,094	12,572	13,849					

事業概要	<p>災害時における迅速・的確な活動が行えるよう、各種訓練（初動対応訓練、動員訓練、地域防災拠点訓練等）を実施し、区本部及び地域の防災力を強化します。 また、発災時の被害を軽減するため、西区防災計画等に基づく自助・共助を推進します。さらに、地域特性に応じたきめ細やかな取組の支援を行います。</p>							
事業開始年度	平成7年度							
根拠法令・方針決裁等	災害対策基本法、水防法、土砂災害防止法、横浜市震災対策条例、横浜市危機管理指針、横浜市防災計画、横浜市地震防災戦略、西区防災計画 等							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針II目標に向けた施策 安全・安心なまちづくりにこやか しあわせ ぐらしのまちプラン（西区地域福祉保健計画）							
事業目的・効果（必要性）	<p>西区では、災害時に起こりうる様々な状況に対応するため、自助・共助・公助の取組を一層推進していくことが求められています。そこで、各種訓練の実施、情報の共有化、地域との連携強化、被害・避難者等の迅速且つ正確な情報収集など、状況に応じた的確な対応をより強化するほか、木造住宅密集地域等における火災対策など、区民の減災行動に向けた取組を引き続き支援していく必要があります。また、災害時の避難所における感染症対策にも引き続き、取り組んでいく必要があります。</p>							
根拠・データ等	<p>「横浜市地震被害想定調査報告書」における西区の被害想定（元禄型関東地震） ・揺れによる建物全半壊被害（6,437棟）／火災による焼失棟数（8,013棟）／建物の倒壊による死者（154人）／建物の倒壊による負傷者（1,547人）／避難者（31,905人）</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
防災セミナー実施回数	単位	目標	15	15	15	15	15	15
	回	実績	15.0	11.0				
区本部訓練実施回数	単位	目標	5	5	5	5	5	5
	回	実績	5.0	5.0				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成7年度：事業開始</li> <li>平成26年度：初期消火器具等整備補助金開始</li> <li>平成28年度：感震ブレーカー設置補助事業開始</li> <li>令和元年度～：地域防災拠点への感染症対策物品の配備</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業（事業内訳）	細事業名称	4年度	3年度	差引（増減）	増減説明
		①	地域防災拠点の機能強化	1,650	1,522
②	区本部の防災機能強化	6,367	6,743	▲ 376	備蓄品購入数量見直しによる減
③	自助・共助の推進	4,486	4,738	▲ 252	補助金交付実績に基づく減
④		0	0	0	
⑤		0	0	0	
⑥		0	0	0	
⑦		0	0	0	
⑧		0	0	0	
⑨		0	0	0	
⑩		0	0	0	
	細事業合計	12,503	13,003	▲ 500	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	久世 学	係長	鈴木 惇史	係	高瀬 大作
--------------------	----	------	----	-------	---	-------

事業区課	西 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費				
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	安心して暮らせるまちづくり推進事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,987					1,987
令和3年度	2,004					2,004
増△減	△ 17	0	0	0	0	△ 17

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	事業費	1,012	2,008	2,011	2,051	2,051	2,051
	市債+一般財源	1,012	2,008	2,011	2,051	2,051	2,051
決 算	事業費	1,121	879	1,072			
	市債+一般財源	1,121	879	1,072			

事業概要	<p>区民が安心して生活できるまちづくりの推進のため、「地域の安全は地域で守る」をテーマに、地域防犯力の強化に向け地域住民と区役所、警察署、防犯協会等が連携し、防犯啓発活動や情報提供を進めます。</p>								
事業開始年度	平成16年度								
根拠法令・方針決裁等	西区自治会・町内会防犯灯整備補助金交付要綱								
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針 II目標達成に向けた施策「安全・安心なまちづくり」にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン（西区地域福祉保健計画）								
事業目的・効果（必要性）	<p>横浜市民意識調査では、「防犯対策」が例年上位を占めており、市民からの要望が高い反面、犯罪への不安が解消されていない状況と言えます。区内でも特殊詐欺や空き巣被害など、誰もが被害者となりうる身近な犯罪が発生しています。安全に安心して暮らせるまちづくりのために、継続的に防犯意識の啓発をしていく必要があります。</p>								
根拠・データ等	西区内犯罪発生件数（特殊詐欺）								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
西区内 犯罪発生件数 (特殊詐欺)	単位	目標	30	30	10	8	6	5	3
	件	実績	50	14					
	単位	目標							
	実績								
	単位	目標							
	実績								
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西区防犯メール（随時）</li> <li>・西区ホームページでの犯罪発生状況掲載（毎月）</li> <li>・広報チラシ作成（10月頃）</li> <li>・広報よこはま掲載（5月、11月）</li> <li>・他事業と連携した啓発活動（随時）</li> <li>・西区自治会・町内会防犯灯整備補助金交付（随時）</li> <li>・横浜駅西口防犯ステーション電気料金支出（毎月）</li> <li>・巡回防犯広報活動（青色パトロール）：通年実施（月4回×12月＝年48回実施）</li> </ul>								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	防犯灯の緊急整備事業	100	100	0	
	②	防犯意識啓発活動事業	1,887	1,904	▲ 17	実績に基づく減
	③		0	0	0	
	④		0	0	0	
	⑤		0	0	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
	細事業合計		1,987	2,004	▲ 17	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	畠山 久子	澁谷 一	坂本 愛実



事業区課	西 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費	1	目		
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項			
事業名称	地域文化振興事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	500	0	0	0		500
令和3年度	1,166	0	0	0		1,166
増△減	△ 666	0	0	0	0	△ 666

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	事業費	1,154	1,166	1,166	500	500	500
	市債+一般財源	1,154	1,166	1,166	500	500	500
決 算	事業費	1,150	1,160	500			
	市債+一般財源	1,150	1,160	500			

事業概要	西区文化協会の活動を支援し、協会の自主的な活動を促します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	西区文化協会補助金交付要綱							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 まちの回遊性向上とにぎわいづくり							
事業目的・効果 (必要性)	<p>西区は、歴史ある文化と、新たな文化が共存しています。それぞれにおいて各種文化振興事業が実施されていますが、歴史ある文化は活動者の高齢化が見られ、新たな文化は若い世代が積極的に取り入れているため、年代や地域による偏りが現れ、多種の文化に触れる機会の減少が見込まれます。このような課題を改善するために、区民の自主的な文化活動を支援するとともに、西区の特性を活かし、地域に密着した文化・芸術等事業のさらなる振興を図るため、幅広い年代の区民に文化活動の機会を提供する必要があります。本事業は、区民の文化活動の裾野を広げ、区民が心豊かな日常生活が送れるようになることを目的としています。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>西区文化協会 会員数 元年度:451人、2年度:436人、3年度見込み:404人</li> <li>西区文化協会 会員数(年代別) 10代:10人、20代:0人、30代:2人、40代:10人、50代:80人、60代:120人、70代:150人、80代:31人、90代:1人</li> <li>西区文化協会事業 来場・参加者数  <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;西区文化祭 創作展&gt; 元年度:1,500人、2年度:900人、3年度見込み:900人</li> <li>&lt;西区文化祭 芸能祭&gt; 元年度:198人、2年度:中止、3年度見込み:150人</li> <li>&lt;西区文化祭 お茶会&gt; 元年度:132人、2年度:中止、3年度見込み:100人</li> <li>&lt;講座「たかくあーと」&gt; 元年度:240人、2年度:100人、3年度見込み:100人</li> </ul> </li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
西区文化協会 会員数	単位	目標		404	404	404	404	404
	人	実績	451	436				
西区文化協会 事業 延べ来 場・参加者数	単位	目標		1250	1250	1250	1250	1250
	人	実績	2070	1000				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成6年度：事業開始</li> <li>平成17年度：「狂言と能の出前講座」開始</li> <li>令和3年度：「狂言と能の出前講座」終了(予定)</li> <li>令和4年度：「西区文化・芸術・観光等事業」開始</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 西区文化協会活動支援事業	500	500	0	
	② 狂言と能の出前講座	0	666	▲ 666	事業終了に伴う減
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		500	1,166	▲ 666	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	畠山 久子	澁谷 一	細木 咲希

事業区課	西 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項			
事業名称	読書活動推進事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,986	0	0	0		1,986
令和3年度	1,695	0	0	0		1,695
増△減	291	0	0	0	0	291

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	1,073	1,727	1,902	1,686	1,686	1,686
市債+一般財源	1,073	1,727	1,902	1,686	1,686	1,686
決算	1,165	1,476	1,239			
市債+一般財源	1,165	1,476	1,239			

事業概要	区の活動目標に従って、幅広い世代が読書に親しむことのできる機会の創出や、区内施設や団体の支援を行い、地域の読書活動を推進します。							
事業開始年度	平成27年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市民の読書活動の推進に関する条例、第二次横浜市民読書活動推進計画、第二次西区民読書活動推進目標							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針II目標達成に向けた施策 いきいきと健やかに暮らせるまちづくり にこやか しあわせ 暮らしのまちプラン（西区地域福祉保健計画）							
事業目的・効果（必要性）	<p>横浜市では横浜市民の読書活動の推進に関する条例に基づき、第二次横浜市民読書活動推進計画を策定しており、西区でも第二次西区民読書活動推進目標を策定しています。この目標に基づき、読書活動を推進しています。</p> <p>横浜市立学校に通う小中学生の毎日の不読率（1日のうち全く、またはほとんど読書をしていない子どもの割合）は平成24年度末から増加傾向にあり、平成30年度末には37%となっていることや、読書関連施設の図書貸出数も減少傾向にあることから読書離れが進んでいることが明らかとなっています。</p> <p>読書には体系的な知識が得られることや、自らが体験していないことも疑似体験ができること、また本を介して人と人がつながり、新たな活動が行われるといった効果があるため、西区でも区民一人ひとりの心豊かな生活及び活力ある社会の実現に資することを目的として、引き続き読書活動を推進していきます。</p> <p>読書活動の魅力伝えることに加え、読み聞かせボランティア団体の育成支援や区内読書関連施設の図書コーナーの魅力拡充による読書環境の整備をすることで、区民が主体的に読書活動に取り組むことのできる環境整備につながります。</p>							
根拠・データ等	<p>■横浜市立学校に通う小中学生の不読率（出展：第二次横浜市民読書活動推進計画）</p> <p>平成24年：31.4%</p> <p>平成30年：37.0%</p> <p>■図書館における貸出冊数（出展：横浜市HP『第二次横浜市民読書活動推進計画』成果指標達成状況）</p> <p>平成24年：1,096万冊</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
講演会参加者数 (動画視聴回数含む)	単位	目標	180	600	1,500	2,000	2,000	2,000
	人	実績	157	1,319				
ボランティア読み聞かせ動画視聴回数	単位	目標			1,500	1,500	1,500	1,500
	回	実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年7月～令和5年2月 みんなで読書チャレンジin西区！</li> <li>令和4年8月 図書活用促進事業</li> <li>令和4年9月 ボランティアスキルアップ講座・交流会</li> <li>令和4年10月～11月 POP展示リレー</li> <li>令和5年2月 読書講演会</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 一般向け事業	1,555	794	761	新規事業実施による増
	② 読書関連施設連携事業	191	863	▲672	事業見直しによる減
	③ ボランティア向け事業	240	38	202	オンライン配信することによる増
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		1,986	1,695	291	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	畠山 久子	岡田 大典	小高 航生

事業区課	西 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	文化・ホ ーテ ー 学習振興費				
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	スポーツ振興事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	3,245						3,245
令和3年度	4,175						4,175
増△減	△ 930	0	0	0	0	0	△ 930

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	事業費	3,875	4,475	4,475	3,545	3,545	3,545
	市債+一般財源	3,875	4,475	4,475	3,545	3,545	3,545
決 算	事業費	3,875	4,475	2,935			
	市債+一般財源	3,875	4,475	2,935			

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ振興事業推進委員会の活動を支援します。</li> <li>・各種スポーツ大会を開催するスポーツ協会事業を支援します。</li> <li>・青少年の健全育成を目的とする地域活動の支援をします。</li> </ul>							
事業開始年度	平成20年度							
根拠法令・方針決裁等	西区スポーツ振興事業補助金交付要綱・西区スポーツ協会補助金交付要綱・西区青少年活動補助金交付要綱							
運営方針等との関連	令和3年度運営方針Ⅱ目標達成に向けた施策 いきいきと健やかに暮らせるまちづくり、まちの回遊性向上とにぎわいづくりにこやか しあわせ ぐらしのまちプラン（西区地域福祉保健計画）							
事業目的・効果（必要性）	市民の成人週1回以上のスポーツ実施率は、64.5%（令和2年度）であり、さらなる向上を目指し、地域スポーツ関係団体等と協力しながら、今後もより多くの方がスポーツに親しむ機会（する、みる、ささえる）や環境づくりが必要です。また、スポーツをとおして、様々な病気防止とともに日常生活に充実を感じ、ストレス解消に繋がることが実証されており、様々なスポーツ活動の実施や支援を行う必要があります。							
根拠・データ等	横浜市中期4か年計画2018～2021 スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査」 スポーツ庁「Web広報マガジン」							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	スポーツ振興事業（通年） 区民体育振興事業（通年） 区青少年活動推進事業（通年）							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① スポーツ体験会	770	1,700	▲ 930	オリパラ事業終了による減
	② 西区ハマのウォーキングフェスティバル	1,700	1,700	0	
	③ 区民体育振興事業	320	320	0	
	④ 区青少年活動推進事業	455	455	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		3,245	4,175	▲ 930	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	島山 久子	澁谷 一	横溝 公平

事業区課	西 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費	1	目	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項
事業名称	区民利用施設を活用したICTツール利用促進事業				

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	3,000	0	0	0		3,000
令和3年度	480	0	0	0		480
増△減	2,520	0	0	0	0	2,520

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	0	0	0	1,077	1,077	2,199
市債+一般財源	0	0	0	1,077	1,077	2,199
決算	0	0	0			
市債+一般財源	0	0	0			

事業概要	区民利用施設を対象としたICTツールの機器整備支援をはじめ、ICTツールの知識がある人材を発掘・育成することで地域へのICTツールの普及啓発につなげます。							
事業開始年度	令和3年							
根拠法令・方針決裁等	横浜市情報化の基本方針							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 地域のつながりづくり							
事業目的・効果 (必要性)	<p>新型コロナウイルス感染拡大により、デジタル社会が急速に形成されていく中、地域におけるICT化対応が求められます。令和3年度に実施した区民利用施設を対象としたICTの地域支援では、地域のICT化普及の第一歩となり、今後も継続的に施設整備支援を行うことで、更なる地域のICT強化を目的とします。</p> <p>区民利用施設の通信機器設備の整備では、整備環境を拡充することで、団体利用者だけでなく、個人利用者がデジタル社会に適切した活動を活性化できるようにしていきます。</p> <p>また、西区内のICT知識のある人材の発掘・育成に取り組み、地域にICTスキルを浸透させ、また地域の中で教え合う環境づくりを進めることで、地域活動の更なる活性化及び結束力を向上させます。</p>							
根拠・データ等	<p>■Wi-Fi環境整備施設  西地区センター・西公会堂：1号、2号会議室、ロビー  藤棚地区センター：中会議室、小会議室  戸部コミュニティハウス：集会所  浅間コミュニティハウス：集会所A・B  西前小学校：研修室、和室  稲荷台小学校：研修室A・B  東小学校コミュニティハウス：研修室A・B  軽井沢コミュニティハウス：多目的活動ホール、ミーティングルーム  平沼集会所：会議室A・B  老人福祉センター横浜市野毛山荘：大広間、会議室  区民利用施設協会：打ち合わせスペース</p> <p>■西区内のICTに関するサポート隊員数  3年度：0団体</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
Wi-Fi設備 配置室数	単位	目標		18	26	26	26	26
	室	実績						
ICT サポート隊 活動人数	単位	目標			5	10	15	20
	人	実績						
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	令和4年4月 企画調整 令和4年6月～ ICTサポート隊養成 令和4年6月～ 区民利用施設を活用したICTツール利用促進事業							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 区民利用施設を活用したICTツール利用促進事業	2,363	480	1,883	環境整備数の増
	② ICTサポート隊養成	637	0	637	新規取組による増
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		3,000	480	2,520	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	晶山 久子	岡田 大典	坂本 愛実、小高 航生

事業区課	西 区	地域振興 課	新規拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費				
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	西区「学び・つながり」支援事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,199					2,199
令和3年度	0					0
増△減	2,199	0	0	0	0	2,199

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費				1,699	1,699	1,699
	市債+一般財源				1,699	1,699	1,699
決算	事業費						
	市債+一般財源						

事業概要	あらゆるテーマから区民の「学び」の機会、及び「学び」を実践する機会をつくり、区民の生涯学習の自主的な活動をサポートします。 また、地域で活動している方々と、そのノウハウや技を必要とする方とがつながる機会を提供し、地域の「つながり」の輪を広げるための支援を行います。							
事業開始年度	令和4年度							
根拠法令・方針決裁等	社会教育法、横浜市市民協働条例、第3次横浜市生涯学習基本構想							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 地域のつながりづくり							
事業目的・効果 (必要性)	これまで地域振興課では、西区の歴史や文化を学ぶ生涯学習講座を実施してきましたが、感染症対策が続く中、「学び」の機会や「学び」を実践する機会が減少しています。 そのような中で、区民の生涯学習支援を担う地域振興課としては、感染症対策が続く中においても、区民が地域課題の解決に向けて、自分にふさわしい形で地域活動を継続できるよう支援し、「楽しさ」の中で社会貢献する「喜び」や「達成感」を感じられる取組みを行う必要があります。 そこで、この事業を通して主体性をもって活動できる区民を育み、学校や区民活動支援センターへつなげることで、継続的な地域活動を支援します。							
根拠・データ等	令和3年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 地域のつながりづくり							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
にしく市民活動支援センター「にしくとも広場」への新規団体登録者数	単位	目標			10	10	10	10
	人	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4、5月 企画立案</li> <li>・6月～ 講座開催準備</li> <li>・9月 受講者募集</li> <li>・10月～ 講座開催</li> <li>・翌年3月 団体登録、翌年に向けた活動計画の策定など</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① にしく魅力再発見事業	1,101	0	1,101	新規事業実施による増
	② 小学校との連携事業	1,098	0	1,098	新規事業実施による増
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		2,199	0	2,199	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	畠山 久子	澁谷 一	坂本 愛実

事業区課	西区	子ども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	地域の力を生かしたスクールサポート事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,555	0	0	0		1,555
令和3年度	1,541	0	0	0		1,541
増△減	14	0	0	0	0	14

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	1,317	1,461	1,568	1,555	1,555	1,555
市債+一般財源	1,317	1,461	1,568	1,555	1,555	1,555
決算	981	921	1,076			
市債+一般財源	981	921	1,076			

事業概要	新小学1年生を対象とした防犯プザーの配布や「子ども110番の家」交流会の開催支援、「西区子どもための危機管理教室」を実施します。							
事業開始年度	平成21年度							
根拠法令・方針決裁等	・横浜教育ビジョン							
運営方針等との関連	・令和3年度西区運営方針II目標達成に向けた施策「安全・安心なまちづくり」 ・にこやか・しあわせくらしのまちプラン（第3期 西区地域福祉保健計画）							
事業目的・効果（必要性）	子どもを取り巻く課題は多様かつ複合的になっており、学校に求められる役割が大きくなっています。そのため、学校を多面的に支援するとともに、地域の人材や地域活動を有効に活用し、協力し合える関係をつくる必要があります。 本事業は、学校と地域の子どものための防犯活動を支援するとともに、学校の安全教育をサポートすることで、西区の子どもの安全で健やかな日常を確保することを目的としています。							
根拠・データ等	・SNSに起因する事犯の被害児童数（全国）【警察庁調査】 <実績推移> 平成30年度：1,811人、令和元年度：2,082人、令和2年度：1,819人							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
危機管理教室参加児童数	単位	目標	2000	2000	2000	2200	2200	2200
	人	実績	2292	1682				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	平成21年度：事業開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 学校の安全サポート事業	1,555	1,541	14	危機管理教室開催回数増による増
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		1,555	1,541	14	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 津久井 栄之	係長 西澤 隆由	子ども家庭係 平尾 実夏
--------------------	--------------	-------------	-----------------

事業区課	西 区	子ども家庭支援 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育 成費	1	目		
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項			
事業名称	区役所キッズスペース等運営事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	4,910	0	0	0		4,910
令和3年度	4,773	0	0	0		4,773
増△減	137	0	0	0	0	137

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	事業費 4,594	5,098	4,673	4,790	4,790	4,790
市債＋一般財源	4,594	5,098	4,673	4,790	4,790	4,790
決 算	事業費 4,630	4,795	4,124			
市債＋一般財源	4,630	4,795	4,124			

事業概要	子ども連れの来庁者への「一時託児」及び、区の中心部に立地し、多くの来庁者が訪れる区役所の利便性を生かした「子育て情報の提供」、「子育て相談」を通じて、来庁者サービスの向上と地域における子育て支援の充実を図ります。							
事業開始年度	平成23年度							
根拠法令・方針決裁等	・西區役所「キッズスペース」等運営事業実施要綱 ・西區役所「キッズスペース」運営事業実施要領 ・区役所等事業開催時における託児事業実施要領							
運営方針等との関連	・令和3年度西區運営方針II目標達成に向けた施策「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」 ・にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン（第3期 西區地域福祉保健計画）							
事業目的・効果 (必要性)	子ども連れの来庁者から、「一時的に子どもを預かってもらえたら、落ち着いて相談ができる」などの声が寄せられており、より安心して手続きや相談ができるよう、一時託児の実施が求められています。 子育てに関する情報提供や相談ができる場所としては、地域子育て支援拠点「スマイル・ポート」が設置されています。しかし、みなとみらいに立地していることから居住地域によってはアクセスがしにくいため、身近な場所で地域子育て支援拠点と同等の情報提供や相談を受けられる場所の確保が必要です。							
根拠・データ等	【実績】 <開設日数>30年度244日、元年度218日、2年度174日、3年度242日、4年度243日(見込) <利用者数(内一時託児利用者)>30年度3,027人(728人)、元年度2,662人(675人)、2年度1,787人(385人)、 3年度2,500人(550人)(見込)、4年度2,500人(550人)(見込) <子育て情報の提供及び子育て相談>30年度414人、元年度789人、2年度426人、3年度592人(見込)、4年度595人(見込) ※新型コロナ感染拡大防止のため、元年度2/27-3/31、2年度4/1-6/5事業休止（4月は巡回型で見守りを実施）							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
利用者数	単位	目標	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
	人	実績	2,662	1,787				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	・平成23年度：事業開始 ・令和元年度：「キッズスペース」フロア補修							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 区役所キッズスペース等運営事業	4,910	4,773	137	開庁日の差異及び人件費単価増による増
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		4,910	4,773	137	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 松石 徹	係長 高橋 昌宏	子ども家庭 係 佐藤 啓子
--------------------	------------	-------------	------------------

事業区課	西区	子ども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	地域子育てサロン運営支援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	313	0	0	0		313
令和3年度	368	0	0	0		368
増△減	△ 55	0	0	0	0	△ 55

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	250	541	336	313	313	313
市債+一般財源	250	541	336	313	313	313
決算	353	307	230			
市債+一般財源	353	307	230			

事業概要	地域の担い手が町内会館等の身近な場所で開催している地域子育てサロンが、地域に定着し、継続して円滑な運営が図れるよう支援を行います。							
事業開始年度	平成22年度							
根拠法令・方針決裁等	西区地域子育てサロン事業補助金交付要綱							
運営方針等との関連	<small>・令和3年度西区運営方針II目標達成に向けた施策「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」  <small>・にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン（第3期 西区地域福祉保健計画）</small> </small>							
事業目的・効果（必要性）	<p>西区は本市平均と比較して出生数に占める第1子の割合や、転入・転出率が高い状況にあるため、乳幼児をもつ保護者が地域の中で気軽に外出し、子どもを遊ばせながら交流を図ったり、必要な支援につながるような「親子の居場所」は貴重な存在です。</p> <p>地域子育てサロンについては、区内6団体に補助金を支出していますが、より安定した運営を図るため、担い手の育成や区民向け周知などの継続的な運営支援が必要です。</p> <p>身近な親子の居場所として、町内会館などを利用し、地域の担い手が地域子育てサロンを開催しています。</p> <p>（月1～4回程度、1回2時間程度）</p> <p>継続団体に対する運営費（施設使用料、保険料、消耗品費）の補助を通じて、既存のサロンが地域に定着して円滑な運営が図れるよう支援を行います。</p>							
根拠・データ等	<p>【出生数に占める第1子の割合】</p> <p>西区 57.0%、本市 50.3% &lt;令和元年度&gt; ※横浜市人口動態統計資料から算出</p> <p>【転入・転出率】</p> <p>西区 転入9.3%・転出9.1%、本市 転入5.8%・転出5.4% &lt;令和2年中&gt; ※横浜市人口動態統計資料から算出</p> <p>【総開設数】</p> <p>元年度：6か所、2年度：6か所、3年度：6か所</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
利用者数	単位	目標	1500	1500	1500	1500	1500	1500
	人	実績	1536	886				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	・平成22年度：事業開始							

(単位：千円)

細事業（事業内訳）	細事業名称	4年度	3年度	差引（増減）	増減説明
	①	地域子育てサロン運営支援事業	313	368	▲ 55
②		0	0	0	
③		0	0	0	
④		0	0	0	
⑤		0	0	0	
⑥		0	0	0	
⑦		0	0	0	
⑧		0	0	0	
⑨		0	0	0	
⑩		0	0	0	
	細事業合計	313	368	▲ 55	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	松石 徹	係長	高橋 昌宏	子ども家庭係	久保 智
--------------------	----	------	----	-------	--------	------



事業区課	西区	子ども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	
事業名称	西区で子育て学び隊事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	3,428	0	0	0		3,428
令和3年度	2,670	0	0	0		2,670
増△減	758	0	0	0	0	758

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	2,107	2,294	2,979			3,428	3,428	3,428
市債+一般財源	2,107	2,294	2,979			3,428	3,428	3,428
決算	1,862	2,242	2,168					
市債+一般財源	1,862	2,242	2,168					

事業概要	都市化により孤立しがちな子育て家庭を妊娠からサポートし、育児に関する正しい知識の普及と孤独な育児に陥らないための仲間づくりを進めるとともに、あらゆる機会を活用して地域の子育てを支援します。								
事業開始年度	平成16年度								
根拠法令・方針決裁等	・母子保健法 ・横浜市子ども・子育て支援事業計画								
運営方針等との関連	・令和3年度西区運営方針II目標達成に向けた施策「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」 ・にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン（第3期 西区地域福祉保健計画）								
事業目的・効果（必要性）	現在、西区における出生数は、800人/年と近年ほぼ横ばいとなっていますが、出生数に占める第1子の割合が高いこと（令和元年は57.0%で市内1位。2位は55.6%で港北区）および35歳以上で出産する人の割合が高いこと（令和元年は40.3%で市内1位。2位は38.9%で中区）が特徴といえます。また、転入・転出者の割合も高い（令和2年中それぞれ9.3%で市内2位、9.1%で市内1位）状況でもあります。 このような区の特徴から、孤立しがちな子育て家庭の妊娠・出産・子育て期まで幅広く支援し、育児に関する正しい知識を得て、地域の中で孤独な育児に陥らないようにするために仲間づくりを進めます。								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西区内の出生数【横浜市人口動態統計資料】 平成28年882人 平成29年803人 平成30年774人 令和元年838人 令和2年792人</li> <li>・出生数に占める第1子の割合【横浜市人口動態統計資料】 平成28年度57.9%（市内2位） 平成29年度55.5%（市内2位） 平成30年度54.0%（市内3位）、令和元年57.0%（市内1位）</li> <li>・35歳以上で出産する人の割合【横浜市人口動態統計資料】 平成28年度37.5%（市内3位） 平成29年度39.1%（市内2位） 平成30年度39.8%（市内2位）、令和元年40.3%（市内1位）</li> </ul>								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
赤ちゃん教室参加組数	単位	目標	1,200	700	900	950	950	1,000	1,100
	組	実績	1,169	763					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	・平成16年度：事業開始								

(単位：千円)

細事業（事業内訳）	細事業名称	4年度	3年度	差引（増減）	増減説明
①	子どもと保護者の教室	2,407	1,460	947	事業拡充等による増
②	小児救急ボランティア連絡会・研修会	134	161	▲ 27	事業見直しによる減
③	中学校いのちの教室	114	114	0	
④	子育て情報提供事業	773	935	▲ 162	前年度作成データ活用による減
⑤		0	0	0	
⑥		0	0	0	
⑦		0	0	0	
⑧		0	0	0	
⑨		0	0	0	
⑩		0	0	0	
	細事業合計	3,428	2,670	758	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	松石 徹	係長	松橋 宏樹	子ども家庭係	佐藤 啓子
--------------------	----	------	----	-------	--------	-------

事業区課	西区	子ども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	
事業名称	西区の保育施設つながり事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	697	0	0	8		689
令和3年度	702	0	0	8		694
増△減	△5	0	0	0	0	△5

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	836	761	639	697	697	697
市債＋一般財源	832	757	631	689	689	689
決 算	833	750	703			
市債＋一般財源	830	746	703			

事業概要	南浅間保育園における子育て支援を充実させるとともに、子育て関連施設の連携強化や育児支援を行います。							
事業開始年度	平成18年度							
根拠法令・方針決裁等	・西区ランチ交流実施要綱							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針Ⅱ目標達成に向けた施策「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」							
事業目的・効果 (必要性)	子育てに不安やストレス、悩みを抱えている家庭にとって、地域に根ざした子育て支援は必要不可欠となっており、保育士など子育てに関する専門職がいる保育所は重要な役割を担っています。 南浅間保育園は西区唯一の市立保育所であることから、子育て支援を積極的に推進することを目的とし、区内の子育て関連施設間の連携の強化と、西区全体の子育て支援を充実していくことが求められています。							
根拠・データ等	研修及び育児講座参加者のアンケート結果							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
育児相談件数	単位	目標	395	395	395	395	395	395
	件	実績	526	310				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	・平成18年度：事業開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 食事に関する事業	104	134	▲30	既存什器の活用による減
	② 親子絵本でふれあい広場(園文庫)	147	147	0	
	③ 地域の親子向け育児講座・相談	250	220	30	新規事業実施による増
	④ 西区子育て関連施設連絡会における共通取組	196	201	▲5	リーフレット印刷部数の減による減
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		697	702	▲5	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 松石 徹	係長 高橋 昌宏	子ども家庭係 黒古 水月
--------------------	------------	-------------	-----------------

事業区課	西区	子ども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費				
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1 目
事業名称	女性と子どものための相談支援強化事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	517	0	0	0		517
令和3年度	690	0	0	0		690
増△減	△ 173	0	0	0	0	△ 173

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市債+一般財源	532	655	680	517	517	517		
事業費	510	565	451					
市債+一般財源	510	565	451					

事業概要	専門家から助言や事例検討によるスーパーバイズを受ける機会を設けます。また、3歳児健診時に臨床心理士による個別相談を実施します。								
事業開始年度	平成24年度								
根拠法令・方針決裁等	児童虐待の防止に関する法律 ・ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律 ・ 母子保健法 ・ 横浜市子ども・子育て支援事業計画等								
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針Ⅱ目標達成に向けた施策「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」								
事業目的・効果(必要性)	女性や親子の支援に関わる職員が、対応の難しい家庭を適切に支援することができます。また、乳幼児期の子育ての心配ごとについて、専門家に相談をすることで、早期の発達支援につなげることができます。								
根拠・データ等	【実績】 (1)女性相談（相談実数/指導延べ件数）：平成30年度 117人/833件、令和元年度 116人/534件、令和2年度 183人/1231件 (2)要保護等児童数（西区/横浜市）：平成30年度 116件/5936件、令和元年度 158件/6080件、令和2年度 180件/6241件 (3)発達相談事業（開催数/利用者数）：令和元年度 15回/85人、令和2年度 12回/65人 → 3歳児健診後に事後指導対象になった児童：平成28年度 140人、平成29年度 101人、平成30年度 90人								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
要保護等児童数	単位	目標	160	170	180	190	200	210	220
	人	実績	158	180					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	・平成24年度：事業開始 ・令和2年度：臨床心理士による相談・研修を「西区の保育施設つながり事業」から統合								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	子どもと女性の相談事業	277	277	0
②	発達相談事業	240	240	0	
③	子ども・家庭支援相談事業	0	173	▲ 173	発展的事業解消による減
④		0	0	0	
⑤		0	0	0	
⑥		0	0	0	
⑦		0	0	0	
⑧		0	0	0	
⑨		0	0	0	
⑩		0	0	0	
	細事業合計	517	690	▲ 173	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 松石 徹	係長 松橋 宏樹	子ども家庭係 高梨 舞
--------------------	------------	-------------	----------------

事業区課	西 区	福祉保健 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項			
事業名称	健康づくり応援事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,720	0	0	0		1,720
令和3年度	1,850	0	0	0		1,850
増△減	△ 130	0	0	0	0	△ 130

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	1,329	1,792	1,777	1,800	1,800	1,800
市債+一般財源	1,329	1,792	1,777	1,800	1,800	1,800
決算	856	1,351	747			
市債+一般財源	856	1,351	747			

事業概要	第2期健康横浜21を推進し、区民の大きな健康課題である生活習慣病を予防する取組を進めます。新型コロナウイルス感染症等の新しい生活様式の内容を含めた健康情報を提供するとともに、関係団体と協力しながら区民の主体的な健康づくり活動を支援します。							
事業開始年度	平成19年度							
根拠法令・方針決裁等	健康増進法、がん対策基本法、食育基本法、横浜市歯科口腔保健の推進に関する条例、第2期健康横浜21							
運営方針等との関連	令和3年度度西区運営方針 いきいきと健やかに暮らせるまちづくり							
事業目的・効果(必要性)	<p>西区の平均寿命は男性80.8歳、女性86.8歳（H27年度）で、横浜市の平均（男性81.5歳、女性87.3歳）より低い状況です。平均寿命の延伸にも大きく関わる生活習慣病では、高血圧、脂質異常、糖尿病、喫煙の4つがリスク因子と言われており、これらの発症予防や合併症の予防を含め、若い時期から生活習慣を見直すことが大切です。そのためには、若い世代を中心に、正しい健康情報に触れ、自身の健康状態を知る機会をつくり、健康管理の重要性について周知していく必要があります。</p> <p>主に20代から50代までの「働き・子育て世代」を対象として、生活習慣病予防につながる情報提供やイベントを実施し、区民が健康づくりに自ら取り組むためのきっかけをつくります。また、健康づくりに携わる保健活動推進員等の活動に対する支援を強化して、地域ぐるみでの健康づくりを推進していきます。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内平均寿命【市区町村別生命表】 平成17年：男性79.8歳、女性86.2歳 平成22年：男性80.3歳、女性86.8歳 平成27年：男性81.5歳、女性87.3歳</li> <li>西区平均寿命【市区町村別生命表】 平成17年：男性79.2歳、女性85.8歳 平成22年：男性79.5歳、女性86.3歳 平成27年：男性80.8歳、女性86.8歳</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
イベント・パネル展実施回数	単位	目標	4	4	3	3	3	3
	回	実績	3	2				
食育推進会議・研修会開催回数	単位	目標	3	3	3	3	3	3
	回	実績	3	1				
	単位	目標						
	回	実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度：「食育推進会議」開始</li> <li>平成26年度：「健康づくり応援イベント」開始</li> <li>平成30年度：「保健活動推進員等の活動支援」開始</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 健康づくり普及・啓発事業	795	863	▲ 68	啓発内容見直しによる減
	② 食育推進事業	710	710	0	
	③ 保健活動推進員等の活動支援	215	277	▲ 62	委嘱式隔年実施のための減
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		1,720	1,850	▲ 130	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり 係
	宮嶋 真理子	長坂 かおり	長尾 裕美子

事業区課	西 区	福祉保健 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	西区ふれあい福祉推進事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	3,135						3,135
令和3年度	3,103						3,103
増△減	32	0	0	0	0	0	32

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	3,703	3,888	3,289	3,258	3,340	3,424
	市債+一般財源	3,703	3,888	3,289	3,258	3,340	3,424
決算	事業費	2,888	2,847	3,800			
	市債+一般財源	2,888	2,847	3,800			

事業概要	西区に居住している支援が必要な人と地域のつながりを広げるため、ひとり暮らし高齢者等の見守り・訪問などを行う自治会・町内会単位の「ふれあい会」活動の支援、区民への広報・普及を行います。							
事業開始年度	平成8年							
根拠法令・方針決裁等	「西区ふれあい福祉推進事業」実施要綱、「西区ふれあい福祉推進事業」助成金交付要綱							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策「地域のつながりづくり」・にこまちしあわせくらしのまちプラン							
事業目的・効果(必要性)	ひとり暮らし高齢者世帯等の中には、地域とのつながりが希薄な場合もあり、地域での見守り・訪問を通じたつながりが必要です。また、自然災害が続く中では、日中ひとりになる高齢者や障害者世帯なども含めて、地域でつながり、災害時にもいきる日頃からの顔の見える関係づくりがより求められています。しかし、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、直接接点である見守り・訪問活動だけで活動を行うことが難しいため、電話や手紙といった間接的な方法を検討するなど、見守り活動の内容についても多様化しています。そのような状況の中でも、今後も安心して見守り活動を行えるよう、身近な福祉保健情報を届ける「みみより広場」の発行や、見守り活動に関する研修等の実施によって、日々見守り活動を行う方々の支援を行います。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふれあい会見守り対象世帯数 (実績推移) 令和元年度：1192世帯、2年度：1142世帯、3年度：1120世帯(見込)、4年度：1260世帯(見込)</li> <li>ふれあい会担い手数 (実績推移) 令和元年度：531人、2年度：524人、3年度：515人(見込)、4年度：560人(見込)</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
ふれあい会結成団体数(団体)	単位	目標	65	58	53	53	53	53
	団体	実績	53.0	52.0				
みみより広場発行部数	単位	目標	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
	部	実績	18,000	18,000				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	<b>【助成金交付】</b> ・4月：助成金報告・申請 ・5月～6月：助成金の交付・訪問員証の発行 ・11月～12月：情報交換会、研修会実施 ・3月：事務説明会実施 <b>【みみより広場】</b> 年4回(3月、6月、9月、12月)発行							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	ふれあい会推進業務	3,135	3,103	32	見守り対象世帯数の増加による増。
	②		0	0	0	
	③		0	0	0	
	④		0	0	0	
	⑤		0	0	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
細事業合計		3,135	3,103	32		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	事業企画担当
	宮嶋 真理子	東海 志朗	係 神内 由季菜

事業区課	西区	高齢・障害支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1	目		
事業名称	高齢者あんしん生活サポート事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,938					2,938
令和3年度	3,268					3,268
増△減	△ 330	0	0	0	0	△ 330

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	2,684	2,729	3,058	2,938	2,938	2,938
市債＋一般財源	2,684	2,729	3,058	2,938	2,938	2,938
決算	2,396	2,173	3,124			
市債＋一般財源	2,396	2,173	3,124			

事業概要	増加する高齢者を支える地域づくりと地域包括ケアシステムの基盤づくりを進め、地域福祉保健計画の「地域で助け合う関係を築く」仕組みづくりを推進します。								
事業開始年度	平成21年度								
根拠法令・方針決裁等	介護保険法、横浜市徘徊認知症高齢者地域支援事業実施要綱、横浜市地域ケア会議実施要綱、横浜市一般介護予防事業の実施に関する要綱								
運営方針等との関連	・令和3年度西区運営方針 いきいきと健やかに暮らせるまちづくり ・西区地域福祉保健計画（にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン）								
事業目的・効果（必要性）	超高齢化の進展に伴い、認知症高齢者等の要介護者や医療的ケアの必要な高齢者が増加しています。高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、介護予防の取組や地域の見守り体制の構築、医療や介護の連携等「地域包括ケアシステム」の基盤づくりを推進する必要があります。								
根拠・データ等	<p>現在、西区の高齢化率は約19.6%で年々高齢化が進んでいます。要介護認定の出現率は、前期高齢者で18区中12番目と市の平均よりやや低い状況ですが、後期になると上から2番目に高くなり、介護予防・重症化予防の取組の推進が必要です。JAGESのデータから後期高齢者の社会参加の割合が2016年から2019年の経年変化で18区中最下位となっており、継続して通える居場所の確保が重要課題となっています。単身高齢者（13.18%）や、高齢者世帯（約7700）が増える中、これまで以上に「住民同士で助け合い、支え合う仕組み」の充実や、それを担う人材の確保・育成が求められています。また、在宅看取りが増える中、最後まで住み慣れた地域で生活できる体制の整備と共に、区民の事前の備えに向けた啓発も重要となってきています。</p> <p>【参考】          &lt;令和元年度 JASIS2019調査「健康とくらしの調査」より&gt;          ○要支援・要介護リスク者：（前期高齢者）横浜市 7.3% 西区 8.2%          （後期高齢者）横浜市 72.1% 西区 74.1%          ○フレイルあり：（前期高齢者）横浜市14.2% 西区 17.5%          （後期高齢者）横浜市24.1% 西区 25.9%</p>								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
要介護度維持割合	単位	目標	88	88	88	89	90	90	90
	%	実績	83.15	87.89					
	単位	目標							
	実績								
	単位	目標							
	実績								
事業スケジュール	平成17年介護保険法が改正され、「地域包括ケアシステム」の理念が謳われた。 平成23年同法により、自治体による「地域包括ケアシステム」構築が義務化 平成27年同法に在宅医療と介護の連携推進、地域ケア会議の推進、新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」の創設が明記 平成28年生活支援体制整備事業が開始 平成29年横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた西区行動指針（アクションプラン）を策定 令和3年西区アクションプラン改訂								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 地域包括ケアシステム推進事業	626	971	▲ 345	地域ケア会議について局予算活用
	② 認知症等高齢者支援事業	1,227	1,326	▲ 99	印刷物等の精査による減
	③ 健康づくり・介護予防事業	1,085	971	114	動画による啓発拡充による増
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		2,938	3,268	▲ 330	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	高齢者支援担当
	高橋 陽子	村上 和香	津田 恭子

事業区課	西区	高齢・障害支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	障害のある人も住みやすいまちづくり事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	4,356			2,862			1,494
令和3年度	4,119			2,862			1,257
増△減	237	0	0	0	0	0	237

歳出	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	事業費	2,667		4,519		3,788		4,416		4,416		4,416
市債+一般財源	1,236		4,519		926		1,654		1,554		1,554	
決算	2,439		3,977		3,482							
市債+一般財源	1,168		1,116		621							

事業概要	障害のある人が住み慣れた地域で安心して生活できるように、障害に対する理解を深める啓発を行い、住みやすいまちづくりを目指します。								
事業開始年度	平成16年度								
根拠法令・方針決裁等	障害者基本法、障害者総合支援法、障害者差別解消法、横浜市障害者プラン								
運営方針等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度西区運営方針 いきいきと健やかに暮らせるまちづくり</li> <li>・西区地域福祉保健計画（にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン）</li> </ul>								
事業目的・効果（必要性）	<p>（1）障害者に対する理解の促進          障害者が地域の中で安心して生活するためには、きめ細かな福祉サービスの提供と合わせて、地域の中で見守る理解者を増やしていくことが重要です。障害福祉サービスの利用は増加していますが、一方で、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大防止により、地域でのイベントの開催が中止となる等、障害のある当事者と地域の住民が接する機会が減少しています。障害に対する地域での理解を深めていくためには、身近な地域で日常的な交流を図る必要があります。</p> <p>（2）電源を要する医療機器を使っている方の災害時の備え          人工呼吸器等電源を要する医療機器を使っている方は、災害時に自力で避難することが難しく、また電源の確保の問題など、様々な課題に直面します。平時からの備えを促し、支援者との情報共有等、自助・共助の取組を推進する必要があります。</p> <p>（3）生活を体験する機会の創出          障害のある人が、自分が住みたいと思う地域で希望に合った暮らしを続けるためには、福祉サービスや社会資源の充実が重要です。自分の希望に合った住まいの場の選択を可能にするためには、多様な体験の機会・場の提供が必要ですが、既存の制度は、集団生活を前提としており、実際の一人暮らしに近い生活の体験ができません。このため、マンスリーマンションを活用し、必要に応じて居室サービスを導入する等、一人暮らし生活をイメージしやすい生活体験の機会を創出し、自立した生活へ移行する体制の整備が必要です。</p>								
根拠・データ等	<p>（1）障害者に対する理解の促進          （根拠・データ等） 第4期にこまちプラン策定アンケート 障害のある方と接する機会のあった方 22.7%          今後接する機会を持ちたい 51.5%</p> <p>（2）電源を要する医療機器を使っている方の災害時の備え          （根拠・データ等） 災害対策ファイル作成数 34件(R3年8月時点)</p> <p>（3）生活を体験する機会の創出          （根拠・データ等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西区 精神障害者手帳保持者：1,042人 自立支援医療（精神科通院）受給者数：1,886人</li> <li>知的障害者手帳保持者：654人 ※令和3年3月末時点</li> <li>・住居の状態人口等基本集計結果              共同住宅に居住する世帯 75%（西区）              共同住宅に居住する世帯 60%（市内） ※平成27年国勢調査</li> </ul>								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
障害啓発活動参加者	単位	目標	650	650	725	1000	1000	1000	1000
	人	実績	1003	248					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	平成22年度～ 障害児者理解啓発イベント（作品展）開催 令和2年度～令和4年度 障害者生活体験事業の実施 令和3年度～令和4年度 要電源の医療的ケア障害児・者への蓄電池貸与事業								

(単位：千円)

細事業（事業内訳）	細事業名称	4年度	3年度	差引（増減）	増減説明
	①	障害のある人に対する理解を深めるための啓発・PR事業	3,652	3,321	331
②	電源を要する医療的ケアが必要な在宅障害児・者への災害対策	221	315	▲ 94	蓄電池在庫活用による台数減のため
③	障害者生活体験事業	483	483	0	
④		0	0	0	
⑤		0	0	0	
⑥		0	0	0	
⑦		0	0	0	
⑧		0	0	0	
⑨		0	0	0	
⑩		0	0	0	
	細事業合計	4,356	4,119	237	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	高橋 陽子	九川 恵理子	

事業区課	西 区	福祉保健 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費				
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	「にこやか しあわせ 暮らしのまちプラン」(西 区地域福祉保健計画) の推進					

(単位:千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,393					2,393
令和3年度	3,096					3,096
増△減	△ 703	0	0	0	0	△ 703

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	1,894	2,390	4,368	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
決 算	1,238	2,609	748	1,238	2,609	748	1,238	2,609

事業概要	にこやかしあわせ暮らしのまちプラン(西区地域福祉保健計画・略称「にこまちプラン」)を推進します。また、計画推進を通じて、様々な生活課題の解決に向けた地域主体の取組を支援します。							
事業開始年度	平成17年度							
根拠法令・方針決裁等	社会福祉法、横浜市地域福祉保健計画、西区地域福祉保健計画「にこやか しあわせ 暮らしのまちプラン」							
運営方針等との関連	西区運営方針 II 目標達成に向けた施策「地域のつながりづくり」・にこやかしあわせ暮らしのまちプラン							
事業目的・効果(必要性)	<p>少子高齢化や核家族化の進行など、日々社会のあり方が変化中、生活上の問題は個別化・複雑化しています。課題の変化に対応するためには既存の公的支援だけでは個々にきめ細かな対応が難しくなっています。また、2025年には団塊世代が75歳以上になり、介護をはじめ支援が必要な人が増えることが想定されます。このような状況の中で、人が人を思いやり、助け合い、誰もが安心して生活を送れる地域づくりが求められます。身近なつながりを通して、暮らしやすいまちを目指します。</p>							
根拠・データ等	<p>【高齢化率】(横浜市健康福祉局)  (令和3年度:2021年)約24% ➡ (令和7年度:2025年)約26%  【後期高齢者数(75歳以上)】(横浜市健康福祉局)  (平成27年度:2015年)約40万人 ➡ (令和7年度:2025年)約58万人</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
地区懇談会等開催数	単位	目標	30	30	30	30	30	30
	回	実績	59.0	23.0				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<平成17年度> 第1期にこまちプラン開始 <平成23年度> 第2期にこまちプラン開始 <平成28年度> 第3期にこまちプラン開始 <令和3年度> 第4期にこまちプラン策定・開始							

(単位:千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
①	計画の推進	1,901	1,996	▲ 95	派遣アドバイザーの減
②	計画の策定	492	1,100	▲ 608	リーフレット作成地区の減
③		0	0	0	
④		0	0	0	
⑤		0	0	0	
⑥		0	0	0	
⑦		0	0	0	
⑧		0	0	0	
⑨		0	0	0	
⑩		0	0	0	
細事業合計		2,393	3,096	▲ 703	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 宮嶋 真理子	係長 東海 志朗	事業企画担当 平野 孝雄
--------------------	--------------	-------------	-----------------



事業区課	西区	生活衛生 課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目
事業名称	食中毒・感染症予防対策事業						

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	1,117						1,117
令和3年度	1,174						1,174
増△減	△ 57	0	0	0	0	0	△ 57

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	974	1,271	1,074			1,200	1,200	1,200
	市債+一般財源	974	1,271	1,074			1,200	1,200	1,200
決算	事業費	869	1,263	1,055					
	市債+一般財源	869	1,263	1,055					

事業概要	西区の食中毒・感染症予防対策を推進するため、食の安全の確保事業、動物・昆虫媒介感染症対策事業、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る啓発事業を実施します。								
事業開始年度	平成19年度								
根拠法令・方針決裁等	食品衛生法、食品表示法、行事における食品取扱指導要領、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、旅館業法、興行場法、公衆浴場法、水道法、動物の愛護及び管理に関する法律、他								
運営方針等との関連	令和3年度西区政運営方針 安全・安心なまちづくり								
事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>横浜駅周辺やみなとみらい地区に多くの大型商業施設、宿泊施設を抱える西区にとって、来訪者に対する食の安全確保は重要な課題の一つである。</li> <li>商業エリアの大規模建築物や飲食店ビルにおけるねずみ生息数の増加が推測されるなど、動物・昆虫媒介感染症対策が継続して必要である。</li> <li>令和4年に竣工予定の大規模宿泊施設、商業施設及び特定建築物について、食の安全確保、建築物の衛生及び感染症対策が十分に確保されていることを確認する必要がある。</li> <li>新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を各種事業者や区民が自主的に取り組むよう継続して啓発する必要がある。</li> </ul>								
根拠・データ等	食品取扱施設数(施設) 元年度6,360 2年度6303 3年度5,000(見込み) 4年度5,000(見込み) 食中毒発生件数(西区/横浜市) 元年度2/51 2年度3/45 3年度 — 4年度 — 特定建築物施設数(施設) 元年度150 2年度157 3年度160(見込み) 4年度163(見込み)								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
衛生関係施設への立入調査施設数	単位	目標	3446	2246	2339	2840	3400	3400	3400
	施設	実績	3754	3277					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	平成19年度：事業開始 令和元年度：食品及び環境関係施設へ食中毒・感染症予防対策について周知啓発 令和2年度：食品及び環境関係施設へ食中毒・感染症予防対策について周知啓発 令和3年度：食品及び環境関係施設へ食中毒・感染症予防対策について周知啓発 令和4年度：食品及び環境関係施設へ食中毒・感染症予防対策について周知啓発								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	食品関係衛生確保・情報発信事業	827	1,014	▲ 187	啓発物品の精査による減
	②	環境衛生・動物関係指導啓発事業	290	160	130	貸出用物品の拡充による増
	③		0	0	0	
	④		0	0	0	
	⑤		0	0	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
細事業合計			1,117	1,174	▲ 57	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	坂井 雄太	渡辺 美波	